

第4章

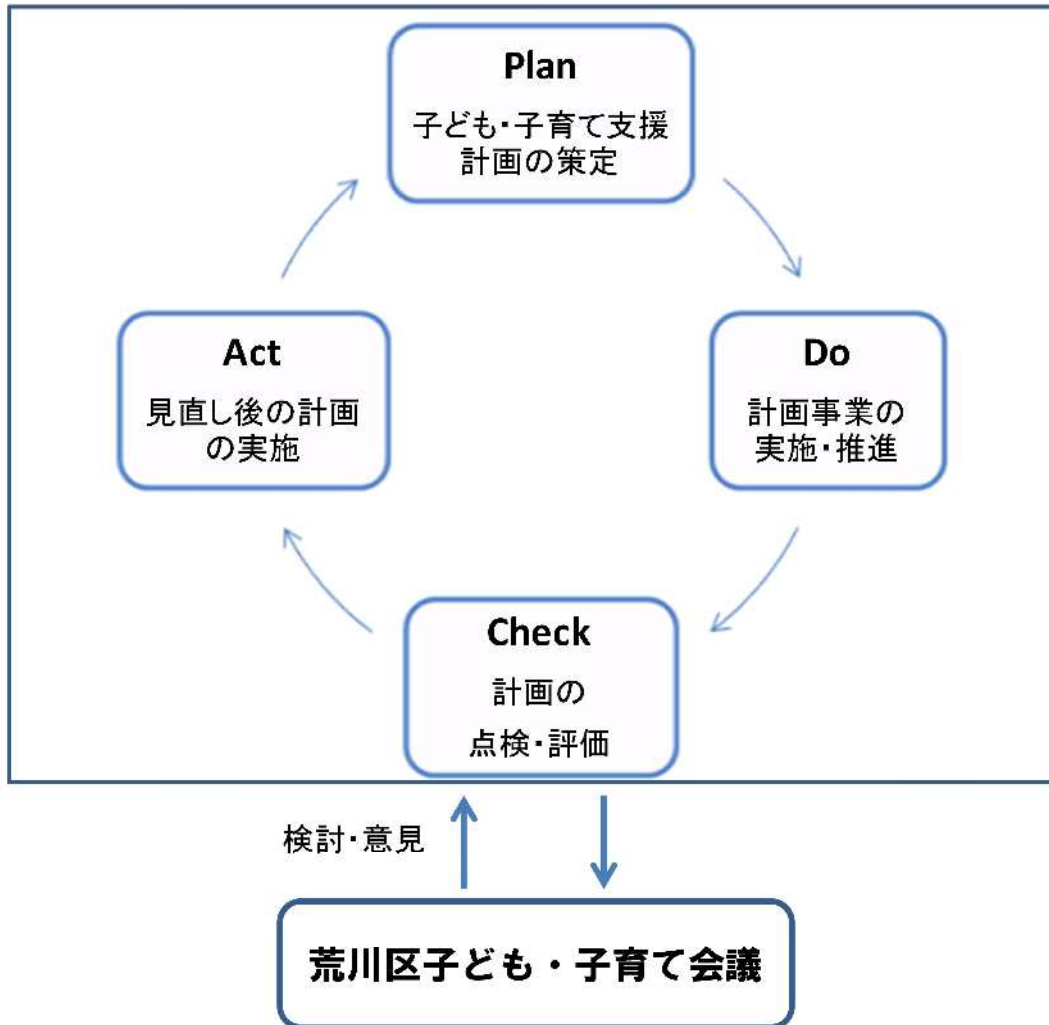
荒川区子ども・子育て支援計画の推進状況の把握

第4章 荒川区子ども・子育て支援計画の推進状況の把握

第1節 計画の推進状況の把握

「荒川区子ども・子育て支援計画」に基づく施策の実施を定期的に点検・評価することで新たな課題を見出し、改善結果を計画に反映する「計画(Plan)、実行(Do)、評価・点検(Check)、改善(Action)」を継続しながら、計画を推進します。

また、中間年である平成29年度を目処に計画の見直しを検討し、実態に即した計画を推進します。



第2節 地域・関係団体・関係機関との連携・協働

「荒川区子ども・子育て支援計画」で掲げた施策を着実に推進し、それぞれの目標を達成するには、保護者とその家族、事業者、関係団体や地域との連携・協働が不可欠です。

また、日々、多くの課題が発生するなか、区内部においても、関係部署が適切に情報を管理し、必要に応じて共有していくことが、その解決にとって重要です。

区がつなぎ役となり、それぞれの人や関係機関が、子育てに関する役割分担を行うことで、効果的な子育て支援が可能となります。

第3節 国及び東京都との連携

新制度は、国の税と社会保障の一体改革のなかで行われ、消費税増税分の一部が、充てられるとされています。

しかしながら、新制度で必要と想定される全ての財源が確保されているわけではなく、先行きが不透明な状況にあります。

区は、今後も国の動向を十分に注視するとともに、区のサービス向上のため、必要に応じて国や東京都と連携・協議し、制度の改善に努めていきます。



